

○市営住宅建設事業

公営賃借住宅の需要に対応すべく「公園南1号団地」の建設に着手します。木造平屋建て6棟を建設する計画で、平成18年度は住宅実施設計、敷地整備等を実施し、平成19年度の完成を目指します。

○田沢湖駅前広場整備関連事業



平成12年度から進めている「田沢湖駅前広場関連事業」については、道路改良、駐車場整備等の市事業は平成17年度で完成し、県事業の駅前宮ノ前線と駅前広場も平成18年12月で完成予定です。

○下水道事業

平成17年度に引き続き、田沢湖石神地区、角館北野、小館、神菅沢地区を整備します。

○集落排水事業

田沢湖田沢地区では、平成17年度に測量調査、全体実施計画も完成し、平成18年度は一部工事に着手する予定です。平成17年度から21年度までの5年間で、総事業費11億3,000万円、管渠9,400m、ポンプ施設14カ所、処理場1カ所を整備するものです。

○合併処理浄化槽事業

平成18年度は、角館地区、西木地区で「浄化槽市町村整備推進事業」として70基整備する予定です。また、「浄化槽設置整備事業」では田沢湖地区、角館地区で7基を予定しています。

【企業局関係】

○水道事業

田沢湖地区で、導水管の付設替工事延長251m、角館地区は、4路線で石綿セメント管更新工事延長1,290m、配水管新設工事延長525m、西木地区では、西明寺地区基幹改良事業と下桜木内地区統合整備事業で延長570mの配水管工事を予定しています。



○温泉事業



湯の量は低下傾向にありますが、平成18年度においても健全経営と湯量確保対策をし、湯量の安定供給に努めます。

【教育委員会関係】

日本各地で小学校児童の痛ましい事件がありました。市教育委員会としては、教育機関、警察、防犯協会、保護者等が連携して登下校時の安全確保を目的に緊急集会を開催するなどの具体的取り組みをしています。今後も積極的に地域ぐるみで子どもを守り育てる取り組みを推進していきます。



○学校施設の整備



角館統合小学校の建設に、2カ年継続事業として取り組みます。また、判定委員会の結果を踏まえ神代小学校の校舎対策にも取り組んでいきます。

○学校教育

平成18年度の新入学児童、生徒の予定人数は、小学校242人、中学校255人です。

学校教育の充実を図るため、新しい時代の担い手である子どもたち一人ひとりに「たしかな学力」を育むため、総合的な学力向上対策に取り組めます。



○生涯学習

全市として広域的な取り組みをいかに展開するかが課題です。そのため、各地域で行われてきた各種学習・講座のノウハウを共有し、既存の学習形態を再検討するとともに、生涯学習課と各地区公民館の連携を密にし、より多くの市民が参加できる運営に努めます。

○文化財保護

仙北市には、数多くの優れた文化財があり、この貴重な文化遺産を、歴史と伝統を踏まえ、後世に引き継いでいくことが仙北市全体の発展にとって重要なことであり、関係各位との連携を深め、保護、保存及び管理に努めていきます。

